

記 載 例

第 24 回 コムズフェスティバル 市民企画分科会 企画書 総合テーマ「共同参画でつくる あたらしい暮らし あなたらしい人生」

グループ名	松山コムズの会						
企 画 名	私、家族、地域から 踏み出そう共同参画への一步 ～よりよき まちづくりをめざして～						
分 野	該当するテーマに☑をつけてください。(第3次松山市男女共同参画基本計画の主要課題より) <table border="0"> <tr> <td>☒ (1) 男女の人権の尊重</td> <td>☒ (2) 社会制度・慣行の見直し</td> </tr> <tr> <td>☒ (3) 方針決定過程への女性の参画拡大</td> <td>☒ (4) 仕事と生活の調和</td> </tr> <tr> <td>☒ (5) 地域防災分野での男女共同参画</td> <td>☒ (6) 教育分野での男女共同参画</td> </tr> </table>	☒ (1) 男女の人権の尊重	☒ (2) 社会制度・慣行の見直し	☒ (3) 方針決定過程への女性の参画拡大	☒ (4) 仕事と生活の調和	☒ (5) 地域防災分野での男女共同参画	☒ (6) 教育分野での男女共同参画
☒ (1) 男女の人権の尊重	☒ (2) 社会制度・慣行の見直し						
☒ (3) 方針決定過程への女性の参画拡大	☒ (4) 仕事と生活の調和						
☒ (5) 地域防災分野での男女共同参画	☒ (6) 教育分野での男女共同参画						
企画の趣旨 (分科会でめざす効果・目標)	松山市では、各地域で課題を解決し、“住みやすいまち”にしたいという想いで公民館、町内会、まちづくり協議会等が活動している。 それらが共同してまちづくりを進めるためには、「男女共同参画」の考えを根底に据え、活動を行っていくことが必要不可欠ではなかと考える。 この分科会をとおり、よりよきまちづくりをめざしていくために、男女共同参画の視点を重視し活動している団体「〇〇〇〇」をゲストに招き、取り組みの事例を交えながら意見交換を図り、ロールモデル団体として、自身の所属している団体活動の取り組みの参考にしてもらいたい。						
内容・進め方 (具体的に) *紙面が足りない場合は、別紙を添付してください	〈形 式〉 該当する形式に☑をつけてください <table border="0"> <tr> <td>☒ 講演会</td> <td>☐ パネルディスカッション</td> </tr> <tr> <td>☒ ワークショップ</td> <td>☒ 座談会</td> </tr> <tr> <td colspan="2">☐ その他 (具体的に)</td> </tr> </table> 〈内 容〉 90分 1.【 ゲスト(団体のメンバー)によるプレゼン 】 2.【 ワークショップ 】 3.【 意見交換会 】 〈タイムスケジュール〉 <u>◆会場レイアウトは、事前に口の字にしておく</u> ※司会:松山コムズ会 メンバー 1.【 ゲスト(団体のメンバー)によるプレゼン 】 ・団体紹介 5分 ・活動において男女共同参画の視点を取り入れた経緯 ・取り入れたことで何が変わったか ・事例紹介 20分 } 15分 ※以下「2.3」は、ゲストも各グループに入ってもら 2.【 ワークショップ 】 ・参加者同士で、自身の団体活動についての課題を見つけてもらう 15分 ・各グループによる発表 10分 3.【 意見交換会 】 ・参加者同士の交流も兼ねる 25分	☒ 講演会	☐ パネルディスカッション	☒ ワークショップ	☒ 座談会	☐ その他 (具体的に)	
☒ 講演会	☐ パネルディスカッション						
☒ ワークショップ	☒ 座談会						
☐ その他 (具体的に)							
対 象	まちづくりに携わっている団体 ・ 興味、関心のある方						
募 集 人 数	20人 〈女性 男性 問わず〉						

役割は、講師・パネリスト等 / 「肩書」・「氏名」を明記ください

講師・ パネリスト等 (予定している範囲で 記入してください)	①	講師	××団体	代 表	氏名	〇〇 〇〇	15, 000 円
	②	パネリスト	××団体	代 表	氏名	〇〇 〇〇	円
	③	パネリスト	××団体	代 表	氏名	〇〇 〇〇	円

【◆謝礼金】：複数で講演する場合等、条件により変わってきます。

「基本」 30 分→5,000 円ずつ加算 (例) 90 分講演の場合→ 15,000 円

著名人等の理由で規定以上の金額をご希望の場合は、ご相談ください。

【◆交通費】：中予からの場合は支給なし。

中予外、または県外からの場合のみ支給対象。

◆交通費	なし	あり	① [どこから来られるか記載]	② [〇〇市]	③ [〇〇市]
------	----	----	-----------------	---------	---------

参加費の徴収は、「講師謝礼が上限を超えるため」、「料理・資料等の材料費を賄うため」などの理由がある場合、可能です。 ※利益目的の徴収は、できません。

参加費等	☒ 徴収しない				
	☐ 徴収する 【 】 円 ◆目的(例：材料費)【 】				

・分科会の開催時間は、原則 1 団体 1 企画、2 時間までとなります。

・開催日時・会場は、他の団体様とお調整の結果、希望にそえない場合もございます。

※会場は、施設一覧を参照 → <https://www.coms.or.jp/sisetu/floor.html>



実施希望の 曜日・会場	第1 希望	(日) 曜日	10 : 00 ~ 11 : 30	会場 (視聴覚室 AB)
	第2 希望	(金) 曜日	10 : 00 ~ 11 : 30	会場 (会議室2)
補足事項等	・当分科会の運営経験について、該当するものに ☒ をつけてください。 ☐ 今回が初めて ☒ 運営経験あり ☒ R2 年度 ☐ R1 年度 ☐ H30 年度 ☐ H29 年度			
	販売予定 物品名		金 額	
	なし		0 円	

・団体が活動の中で作成した成果物で、当フェスティバルの趣旨に沿い審査会で認められたものは販売できます。

・分科会講師の著作物等も販売できます。

応募団体・グループ概要

代 表 者	氏名（ふりがな） 松山 コムズ （マツヤマ コムズ）		
	住所 〒790-0003		
	松山市三番町 6丁目4-20		
	TEL : (089) 943-5777 FAX : (089) 943-0460 携帯 : 080-××××-××××		
	e-mail : event@coms.or.jp		
分 科 会 担 当 者	氏名（ふりがな） 以 下 同 上		
	住所 〒		
	TEL : FAX : 携帯 :		
	e-mail :		
沿 革	令和元年2月1日に、社会のあらゆる分野で男女が共に参画することができる環境を整備するために啓発活動や交流を行う団体を設立。 「ジェンダーの枠組みを超えた個人の尊重に基づく人権の確立を基本理念として、男女共同参画の実現を目指す」ために日々活動に取り組んでいる。		
令和2年度 ～令和3年度 活動実績	・講座・セミナーを年間5回（4月・6月・8月・10月・12月）		
	・松山市主催 ○○イベント 参加 ・愛媛県主催 ○○イベント 参加		
*紙面が足りない場合は、別紙を添付してください ・構成員が5名以上であること ・構成員の過半数が松山市民であること ・活動の場が主に松山市内であること			
構 成 員 数	〈10〉人 〈女性：5人 男性：5人〉		
構 成 員		氏 名	住 所（町名までで可）
	1	松山 ××	松山市○○町
	2	松山 ××	松山市○○町
	3	松山 ××	松山市○○町
	4	松山 ××	松山市○○町
	5	松山 ××	松山市○○町
	6	松山 ××	松山市○○町
	7	松山 ××	松山市○○町
	8	松山 ××	伊予市○○町
	9	松山 ××	松前町○○町
	10	松山 ××	東温市○○町